

山陰中央新報江津販売所 「夜中も見守り隊」結成 配達時に併せパトロール

未明の新聞配達時などのパトロール活動を強化するため、江津市江津町

の山陰中央新報江津販売所（石本光史代表）が「夜中も見守り隊」を組

織し、活動を始めた。山陰中央新報の各販売所は、昨年七月の販売所



「夜中も見守り隊」発足式で野尻一男署長に決意表明する石本光史代表（右）

防犯協力会や県警などによる協定締結以来、配達や集金時に地域の安全に目配りしている。さらに防犯効果を高めるため、同販売所が独自に取り組む。

「夜中も見守り隊」と記した黄色いベストやステッカーを作製。午前一時半から五時ごろまで江津町や渡津町などで配達するスタッフ七人が着用、配達車に張って業務に当たり、不審者や事件、事故発見などの際には警察に通報する。

高齢者世帯の見守り活動も展開。前日の新聞が

取り込まれていないときは、本人に電話で安否確認をするほか、希望に応じて、県外にいる家族に携帯メールの連絡網を使って知らせる。

同市嘉久志町の江津署でこのほど、発足式があり、石本代表が「住民が夜中も安心できるまちづくりに取り組む」と決意表明。野尻一男署長が「手を携えて住みよい江津をつくっていききたい」とあいさつした。その後、配達スタッフがバイクと車にそれぞれ乗り込み、出発した。